# この本について

### できるだけ速く、悩まずに正解を得る

それが、この本の目的です。

日本留学試験の読解問題は、「読む」のではありません。必要な情報を「見つける」のです。 だから、読解力に自信がなくても、**「正解を選ぶ技術」**があれば、高得点が期待できます。 これは、その技術を得るための本です。

### 日本留学試験「読解」について

### 配点

読解だけで200点。全体(400点満点)の半分を占めています。 読解で高得点を取れば、全体の点数も高得点が期待できます。

#### 問題の種類

		間の数	出題数
1	1 問問題	10	9~10題ぐらい
2	2問問題	20	6題ぐらい
3	長文問題	30	1題ぐらい

#### 試験時間

試験時間は40分。1間を1分30秒で解かなければなりません。 ゆっくり読む時間はありません。時間との勝負です。

日本留学試験という「戦い」に勝つためには、読解問題という「敵」を知ることが大切です。そして「戦い」に勝つには「戦略」と「武器」が重要です。 この本では、以下の戦略を用いて、点を取る技術を身につけます。

- 本文は、できるだけ読まない。
- ✓ 見直しはしない。
- ✓ 鉛筆を武器にする。
- ✓ 問題のタイプを見きわめる。
- ✓ KW (キーワード) を活用する。



そんな悩みがある方には…

### この本が強い味方になります!

この本で戦略を身につければ、



さあ、今すぐ始めて、最短距離でゴールをめざしましょう!

# この本の構成

この本は3章からなっています。かならず第1章から始めてください。

### 第1章 解き方と戦略を知ろう!



続いて、第2章で例題を用いて、解き方のシミュレーションをし、数々の練習問題に取り組みましょう。

### 第2章 間のタイプ別に練習しよう!

間には4つのタイプがあります。それぞれのタイプごとに、**KW (キーワード)** を探してすばやく正解を見つけ出す練習をしましょう。

タイプ1 間キーワード

タイプ2 下線・(A)

タイプ3 主張・内容

タイプ4 お知らせ

### 第3章 長めの問題にチャレンジ!

第2章と同じ要領で、「2問問題」と「長文問題」を解いてみましょう。

### 別冊 (解答+解説)

答えが合っているかどうかだけでなく、解き方が適切だったかどうかを、しっか り確認しましょう。

## それでは、さっそく第1章から始めましょう!

# もくじ

この本につ	3
この本の権	構成·······5
incoheron con-	
第1章	解き方と戦略を知ろう!
1	基本スキルを身につけよう
2	KW(キーワード)を見つけよう ······ 10
3	問のタイプを見きわめよう
4	アクションを覚えよう
第2章	問のタイプ別に練習しよう!
1	タイプ1 🚱 問キーワード 問題1~1818
2	タイプ2 ① 下線・(A) 問題19~36 ······· 40
3	タイプ3 🕝 主張・内容 問題37~54 62
4	タイプ4 🚺 お知らせ 問題55~58 86
5	まとめの練習 問題59~74 92
第3章	長めの問題にチャレンジ!
1	2問問題 問題75~94 ······· 110
2	長文問題 問題95~100

(別冊) 解答+解説

# 基本スキルを身につけよう

## 1 心がまえ

一、集中する

今解こうとしている問題に100%集中すること。

二、全部は読まない

読むところは少なく。精読はしない。

三、読み直さない

読み直す時間はない。確認する時間もない。読むのは一度だけ。

## 2 読み方テクニック

(選テクニック1 「本文は最後」 ①問 → ②選択肢 → ③本文、の順に読みます。

本文の内容に合っているものを選びなさい。

今日はりさんの誕生日だった。みんなでり さんの家で料理を作ってお祝いした。私は日 本人の友達とおすしを作った。室な形になっ たけど、みんなはおいしいと言ってくれた。 それから、みんなで歌を歌って、ケーキを 食べた。最後にプレゼントをあげた。りきん は幸せそうだった。お誕生日おめでとう!!

- 1. 今日はりきんの調生目だった。
- 2. 今日はおすしの目だった。
- 3. りさんは歌が上手だ。
- 4. りさんはケーキが大好きだ。

デクニック2 「鉛筆でなぞる」 今読んでいる行を、鉛筆でなぞりながら視線を 移動させます。これで、視線移動の速さが保て ます。

> ふと窓の外を見ると、木の上から黒い猫がじっとわたしの部屋 を見ていた。彼(彼女?)はずっと何か言いたそうにこっちを 見ている。わたしは庭に出て、そっと猫に近づいた。その瞬間



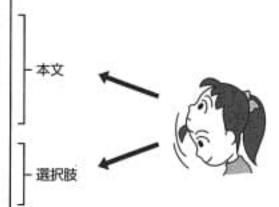
「鉛筆で区切りに/」 文末など、文の区切りごとに鉛筆で/(ス ラッシュ)をつけます。常に「区切り」を 意識して読みます。

ふと窓の外を見ると、木の上から黒い猫がじっとわたしの部屋 を見ていた。彼(彼女?)はずっと何か言いたそうにこっちを 見ている。わたしは庭に出て、そっと猫に近づいた。<u>その瞬間</u> ボテクニック3 「交互に読む」本文だけ読み続けるのでなく、本文と選択肢を交 互に読みます。

本文の内容に合っているものを選びなさい。

今日はりさんの誕生日だった。みんなでり **さんの家で料理を作ってお祝いした。私は日** 本人の友達とおすしを作った。変な形になっ たけど、みんなはおいしいと言ってくれた。 それから、みんなで数を取って、ケーキを 食べた。最後にプレゼントをあげた。りきん は幸せそうだった。お誕生日おめでとう11

- 1. 今日はりさんの誕生日だった。
- 2. 今日はおすしの日だった。
- 1. りきんは歌が上手だ。
- 4. りきんはケーキが大好きだ。



ぶテクニック4 「かたまりで読む」 文字や単語ごとではなく、2~3行を「かた」 まり」にして読みます。

を文の内容に合っているものを選ばるさい。

では近りするの間を目がられ、 みるなやり 2人の果で料理を作ってお使いした。私はむ ボスの友達といすしを作った! 変な事になっ かけど、みんなはおいしいと思ってん それから、みんなで数を取って、ケーキを 食べた。殺我にプレゼントをあげた。りさん は幸せそうだった。お選生日おめでとう』

- 1、今日は日本人の異生日だった。
- 1. OBITATIONALIST
- B 写为系数数01.1775
- 4. サカ人はケーカが大量され



## 3 注意する語

▲ 「接続詞」

次のような接続詞で始まる文には、筆者の考えが表れて いることが多いです。「しかし」「けれども」「だが」「と ころが」「したがって」「つまり」「だから」など。

**↑** 「~のである」

文末の「~のである (のだ)」「~のではないか」には重 要な情報が含まれることが多いです。

⚠「理由は」

間の文に「どうして」「理由はなにか」がある場合、本 文の「理由は」「~からである(からだ)」「~ためだ!「~ のである(のだ)」は解答に結びつくことが多いです。

↑ 「たとえば」はダメ

「たとえば」で始まる文は、結論ではないので、後回し にしましょう。読まなくてよい場合も多いです。

# KW (キーワード) を見つけよう

KW (キーワード) はこの本の戦略の中で、もっとも重要な「武器」となる語です。 日本留学試験の読解問題は1間を1分30秒で解かなければなりません。「読んでいる」 時間はないのです。

本文を読む前に、KWを探してください。

KWには重要な情報があります。KWを見つけることが正解への近道となります。

KWは2種類あります。



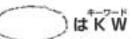


KWを見つけたら、すぐに鉛筆でマークします。



# 1 ★問K°W

[例]



問次の文章で筆者は、どんな言葉の意味は忘れないと言っていますか。

問 指揮者という職業に対して筆者はどのように考えていますか。

# 注意! 間 K W にならないもの ※

#### 本文の内容に直接かかわらないもの

「筆者は」「理由」「言っていますか」「述べていますか」など

### 疑問を表す語

「何」「どれ」「どんな」「どのような」「どうして」など

「理由」「何」「言っていますか」 「筆者は」「どんな」は問KW ではありません。

### 【例】

問次の文章で、チンパンジーがサバンナに出た理由は何だと言っていますか。

問 筆者は『国際化』は必要なことはどんなことだと言っていますか。

# 2 ♥選択肢 K W

4つの選択肢の中で、合わせて2回以上使われている語が♥選択肢 KWです。

- 【例1】 1. 安定した職業につくこと。
  - 2. 経済的に他に依存しないこと。
  - 3. 日常の生活だ介護を受ける状態にないこと。
  - 4. 主体的判断で自らの生活を築くこと。

2回以上出てくる 「生活」が 選択肢KWです。

【例2】 1. 行ってはいけないスポーツは存在しない。

2. 高齢者でも能力的な限界はない。

3. 長年続けてきた運動やスポーツを継続できない。

4. 若いときからの運動習慣がない人はスポーツを始めないほうがいい。

この本では、「運動」 「運動習慣」は違う語 と考えます。2回以上 出てくる「スポーツ」 が選択肢KWです。

# 選択肢にならないもの※

※この本では、4つすべての選択肢に共通の語は、選択肢 KW と見ません。

- 【例1】 1.(実力を発揮するチャンスを与える機会
  - 2. 社内で実力を競う機会
  - 3. (結果をみんなで評価する機会
  - 4. 結果から相手の実力を分析する機会

「機会」は4つあるので 選択肢KWと見ません。 「実力」と「結果」が 選択肢KWです。

【例2】 1. 明治に入って、日本人の持つ人生観が変わった。

- 2. 明治に入って、日本人は自分たちを無宗教だと考えた。
- 3. 明治に入って、日本人ば無宗教になってしまった。
- 4. 明治に入って、日本人の生活は大きく変化した。

「明治に入って、日本人」は 選択肢KWと見ません。 「無宗教」が選択肢KWです。

「間KW」「選択肢KW」を見つけたら、必ずマークします。



本文を読むときには、常にこの2つのKWを意識しましょう!

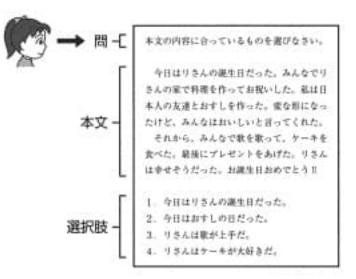
# 問のタイプを見きわめよう

問題にとりかかるときに

最初に読むのは「間」の文です。

間のタイプによって解き方が違いま す。まず、「問」のタイプを見きわ めてください。

(間のタイプ別の解き方⇒第2章例題)



間には、次の4つのタイプがあります。



それぞれどんな特徴があるか、見てみましょう。

## それぞれのタイプの特徴

タイプ1 問キーワード



間の文の中に KWが あるもの (⇒P10)

【例】 ( )はKw

問 次の文章で筆者は、ことばの『定義』について何と述べていますか。

問 次の文章で筆者は、(言語能力)について何と言っていますか。

間(指揮者という職業に対して筆者はどのように考えていますか。

このタイプが一番解きやすいです。

問KWがあるのはこのタイプだけです。

#### 間の文が次の Ø タイプ2 下線・(A) 🚹 ようなもの

#### 【例】

問 次の文章の下線部「誤解」とは何ですか。

次の文章の( A )に入るものとして最も適当なものはどれですか。 問



### [例]

次の文章で、筆者が最も言いたいことはどれですか。 問

問 次の文章の内容と合っているものはどれですか。

問 次の文章の内容として最も適当なものはどれですか。

## タイプ4 お知らせ (1)

2. 財物 3. 土んぴつ 4. 1-1



